

イーストスプリング・インドネシア株式オープン 5月7日における基準価額の変動について

受益者向け資料
2018年5月8日

2018年5月7日、当社が運用する「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」の基準価額が前営業日比で5%以上下落しましたので、お知らせいたします。

ファンド名	5月7日 基準価額	5月2日 基準価額	前営業日比	騰落率
イーストスプリング・インドネシア株式オープン	8,729円	9,224円	-495円	-5.37%

※基準価額は、信託報酬控除後の数値です。

【基準価額の下落要因となった主な市場の動き】

(ご参考) 株価指数	5月4日	4月30日	騰落幅	騰落率
ジャカルタ総合指数 (現地通貨ベース)	5,792.345	5,994.595	-202.25	-3.37%
(ご参考) 為替レート	5月7日	5月2日	騰落幅	騰落率
インドネシアルピア (対円、100ルピア)	0.78円	0.79円	-0.01円	-1.27%

出所：株価指数はBloomberg L.P.のデータ、為替レートは一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づく。
ジャカルタ総合指数は、ファンドの基準価額に使用した投資対象ファンドの価格算出に適用される前日の終値を使用。

基準価額下落の背景： 米ドル高が進行、多くの新興国株式市場が調整局面に

米国の利上げペースの加速懸念を受けて、4月下旬より米国債利回りが上昇し、米ドル高となっています。このような環境下、多くの新興国市場において、株式、債券、為替ともに調整局面を迎えています。

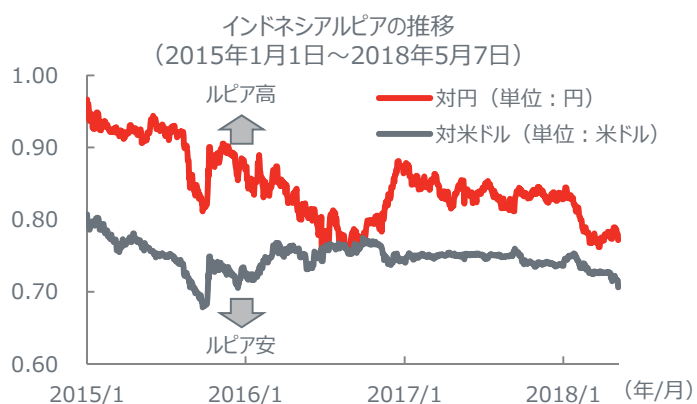
先週のインドネシアの金融市場も、株式、債券、為替のトリプル安となりました。対米ドルで通貨ルピアが大きく下落し、同国の中央銀行は市場安定化のために為替介入を行いました。日本はゴールデンウィークを挟み営業日が限定的であったこともあり、「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」の7日の基準価額は前営業日比で5.37%の下落となりました。

今後の見通し： 変動性の高い市場環境を注視しつつ、 良好なファンダメンタルズの継続を見込む

インドネシア経済のファンダメンタルズは良好で、2018年の実質国内総生産（GDP）成長率は前年比+5.3%（IMF）と予想されています。インフレは安定し、国内消費にも回復の兆しが見られます。

4月13日に米国の大手格付け機関ムーディーズは、インドネシア政府による財政や金融政策への取り組みを評価して同国の長期債務格付けをBaa3からBaa2に一段階引き上げました。

市場の変動性は高まっていますが、中長期的には堅調な企業の業績成長が見込まれています。当社では、市場が落ち着きを取り戻す過程において、長期的に持続可能な収益性と比較して、割安と判断できる企業を選別する投資手法を維持する方針です。



出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
*対円は100ルピア、対米ドルは10,000ルピア当たりの推移。
ジャカルタ総合指数はインドネシア証券取引所が公表している指数です。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会 180508（01）